新潟県文化祭

新潟県文化祭二〇二〇 参加協賛事業

良寛没後一九〇周年記念展

星野富弘 花の詩画展

―いつもの景色はいつも特別だった―

星野富弘詩画『雨ニモ負ケテ』（マンゴー）2002 年

主催 出雲崎町教育委員会　協賛 全国良寛会　後援 新潟日報社、ＮＳＴ新潟総合テレビ　特別協力 群馬県みどり市星野富弘美術館

2021 年

2/8（月）▶3/29（月）

●ご利用案内

開館時間　午前 9 時～午後 5 時
（入館は午後 4 時 30 分まで）

休館日　水曜日（祝日の場合は翌日）

入館料

一般	¥400(¥300)
高校生	¥200(¥150)
小・中学生	¥100(¥ 70)

※（　）内は 20 名以上の団体料金

＊三館共通割引

燕市分水良寛史料館、長岡市良寛の里美術館いずれかの入館券の提示で 100

当館はバリアフリーを完備しております。補助が必要な方は、スロープ脇のインターホンで係をお呼びください。多目的トイレは駐車場にございます。

●お問い合わせ

＜国登録有形文化財＞

出雲崎町　良寛記念館

The Ryokan Memorial Museum

〒949-4342

新潟県三島郡出雲崎町大字米田 1 番地

TEL. 0258-78-2370 FAX. 0258-78-4748

URL http://www.ryokan-kinenkan.jp

良寛さまキャラクター「ほとけのりょうかん」

◎ギャラリートークのご案内

講　題：『星野富弘の詩画について』

場　所：良寛記念館展示館

日　時：２０２１年3月13日（土）
１１：００～１１：３０

解　説：富弘美術館主任学芸員 桑原みさ子氏

定　員：30 名

参加費：無　料

※コロナウィルスの感染防止対策のため、ご来館の際はマスクのご着用をお願い致します。また、受付にて簡易的な検温と「健康調査書」へのご記入もお願いしております。
発熱など、ご体調が優れないお客様には、入館をお断りさせていただく場合がございます。

星野（ほしの） 富弘（とみひろ） プロフィール

1946 年
群馬県勢多郡東村（現みどり市）に生まれた。中学生の頃より登山を始め、高校では器械体操部に所属する。

1970 年
群馬大学教育学部体育科卒業後、中学校の体育教師となる。クラブ活動指導中に頸椎を損傷し首から下の運動機能を損なう。以後、9 年に及ぶ入院生活が始まる。

1972 年
群馬大学病院に入院中に詩画を描き始める。

1974 年
キリスト教の洗礼を受ける。

1979 年
入院中、前橋市で最初の作品展を開く。9 月に退院し、故郷の東村に帰る。

1981 年
雑誌・新聞に詩画作品やエッセイを連載、出版。結婚。

1991 年
郷里に東村立（現・みどり市立）富弘美術館が開館。

2014 年
富弘美術館開館以来の入館者が 650 万人を超える。

2021 年
初めての詩画展から 40 年以上たった現在も、毎年日本全国の市町村で『星野富弘花の詩画展』が開催され親しまれている。
出雲崎町での星野富弘氏の詩画作品の展示は本展覧会が初めてとなる。

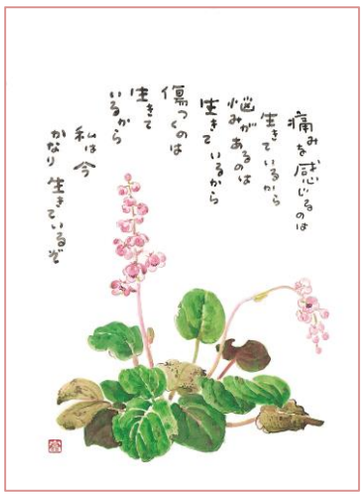
『星野富弘花の詩画展』開催にあたり

星野富弘氏は中学校の教員であった時、クラブ活動の指導中の事故により、身体の首から下が動かなくなり、日常が一変してしまいます。その苦悩の中で出遇ったのが、詩画でありキリストの教えでした。その出遇いから、普段は見慣れて気づくことのなかった様々ないのちに目を向けるようになります。いのちの相を絵と詩文で表現する星野氏の詩画を見た人も同じく、いのちの尊さ、その美しさを再発見して、感動を覚えるのです。

この度、良寛没後 190 周年記念展『星野富弘花の詩画展』では、群馬県桐生市在住の星野氏が自ら選ばれた詩画作品 30 点をお借りして展示しています。

この機会に是非、星野氏の芸術に親しみください。

『いのち』（オダマキ）1986 年



『生きているから』（イチヤクソウ）1997 年

『ペンペン草』1979 年

[交通のご案内]

【電車】長岡駅から信越線柏崎駅乗換え越後線出雲崎駅下車出雲崎車庫行バス（約 7 分）にて良寛記念館前下車、下車後徒歩（約 5 分）
【バス】長岡駅前発（中永線）出雲崎町車庫行（65 分）、柏崎駅発（海岸線）出雲崎車庫行（60 分）良寛記念館前下車
【車】北陸自動車道（西山 I.C より約 15 分、長岡北スマート I.C より約 20 分）
駐車場・大型 2 台/普通車 10 台

[お問い合せ]

＜国登録有形文化財＞
出雲崎町　良寛記念館
The Ryokan Memorial Museum
〒949-4342
新潟県三島郡出雲崎町大字米田 1 番地
TEL. 0258-78-2370 FAX. 0258-78-4748
URL http://www.ryokan-kinenkan.jp

補助が必要な方は、スロープ脇のインターホンで係をお呼びください。多目的トイレは駐車場にございます。

[良寛記念館周辺地図]